



広報よこはま
港北区版を
スマホで読む



港北区
ツイッター



10月号
No.300

こっほく

掲載内容は、新型コロナウイルス感染症の影響により変更となる場合があるため、事前に問合せ先に確認してください

ちょっと待って! こんな言葉が出たら、それは詐欺です!

近年、オレオレ詐欺等の特殊詐欺は手口が多様化しています。パソコン等を経由した一見すると分かりづらい詐欺手口もあり、注意が必要です。特殊詐欺の事例と対策について紹介します。

区内の特殊詐欺被害状況(7月末時点)



特殊詐欺の事例と対策



架空請求・サポート詐欺

偽のセキュリティ警告や通知により、サポート契約や料金支払、ソフトウェアの購入をさせる手口です。実在する事業者を名乗り、「未納料金があるため、本日中にご連絡ください」とスマートフォン等にショートメッセージ(SMS)が届くケースもあります。



対策 **慌てて操作せず、一度落ち着いて冷静に!**
決して相手に連絡したり、ショートメッセージ等に対応したりせず、警察や横浜市消費生活総合センターへすぐに相談してください。

会社の金を入れたかばんを無くして困っているんだ...



オレオレ詐欺

被害件数・被害額最多!(2021年)

対策

いったん電話を切り、警察や家族等に相談!
迷惑電話防止機能付き電話機を使う、家族間での合言葉や緊急連絡先を決めておくことも有効です。

キャッシュカードが古くなっているので交換します



キャッシュカード手交付型詐欺

対策

キャッシュカードは渡さない! 暗証番号は教えない!
警察官や銀行員がキャッシュカードの提出や暗証番号を求めることは絶対にありません。一度でも支払うと、繰り返し金を要求されます。

相談先

- 港北警察署 ☎546-0110
- 消費者ホットライン ☎188番 (最寄りの消費生活センター等の相談窓口につながります)
- 横浜市消費生活総合センター(詐欺による契約・架空請求の相談) ☎845-6666 fax 845-7720 月~金曜: 9時~18時、土・日曜: 9時~16時45分(祝休日・年末年始除く)

あなたは 大丈夫? 詐欺被害防止に向けて、チェックしてみましょう

- 困ったときの相談先を決めている
- お金の話は必ず相談している
- 家族や親戚と合言葉を決めている(例: ペットの名前、好きな食べ物 等)
- 電話機に迷惑電話防止機能を付けている
- 地域で普段から挨拶して、声を掛け合っている
- 港北区防犯情報メールの登録をしている

詐欺の疑いがあり、家族や親戚と連絡が取れないときは、最寄りの警察署や交番に相談してください。日頃から、港北区防犯情報メールやウェブサイト等で特殊詐欺手口の情報を収集し、注意しましょう。



防犯情報メールの登録はこちら

港北警察署より

インターネット閲覧者にウイルス感染したかのような偽の警告画面を見せて、偽のサポート窓口で電話させ、料金支払い等を要求する「サポート詐欺」も発生しています。ご注意ください。パソコンが動かなくなって、警告音が鳴っても焦ることなく、ブラウザを閉じるか再起動等をしてみましょう。また、電子マネーの購入を要求された場合は、詐欺を疑ってください。



● 問合せ 地域振興課 地域活動係 ☎540-2235 fax 540-2245

港北区役所

〒222-0032
港北区大豆戸町 26-1
☎540-2323 (代表)
fax 540-2227

開庁日

なるべく電車・バスで
ご来庁ください

月~金曜(祝休日・年末年始除く) 8時45分~17時
第2・4土曜 9時~12時 10月は8日・22日
(戸籍課・保険年金課・子ども家庭支援課の一部の窓口)

港北区のデータ
(2022年
9月1日現在)

人口 361,828
世帯数 179,168